

- 問1 急速な西洋化の中で伝統美術の価値を再発見し、日本美術の復興に尽力した人物は誰？
- 問2 義務教育の普及により日本国民の間で高まった、文字の読み書きができる能力の割合を何という？
- 問3 日露戦争の講和条約であり、賠償金が得られなかったことに国民が不満を抱いた条約を何という？
- 問4 1889年に公布され、天皇を国家の主権者と定めた日本の近代的な憲法を何という？
- 問5 第一次世界大戦において、軍事だけでなく国民のあらゆる物資や労働力を動員して行われた戦争の形態を何という？
- 問6 1877年、西郷隆盛を中心とした鹿児島県の士族らが、明治政府に対して起こした日本最大規模の反乱を何という？
- 問7 1905年、日露戦争後の韓国を保護国化するために日本が結んだ条約を何という？
- 問8 立憲改進黨が理想とした、国会が予算や法律の議決権を持ち、内閣が議会に対して責任を負う制度を何という？
- 問9 不平等条約の改正を有利に進めるため、政府が欧米風の文化を取り入れる欧化政策の一環として建設した施設を何という？
- 問10 1910年に日本が韓国併合を行う直接的なきっかけとなり、朝鮮半島への影響力を強めることとなった1904年から始まった戦争を何という？
- 問11 1872年に制定された学制において、身分や性別を問わずすべての国民が教育を受ける権利を認めた理念を何という？
- 問12 大日本帝国憲法に基づき開設された、日本の立法機関を何という？
- 問13 小村寿太郎が外務大臣として、関税自主権の完全回復を実現した年はいつですか？
- 問14 明治時代の江華島事件や日朝修好条規の締結により、日本が外交的な影響力を強めた対象の国をどこという？
- 問15 フランスで印象派の画風を学び、帰国後に日本画壇で「湖畔」などを発表して近代洋画の先駆者となった画家は誰？
- 問16 西南戦争の戦費調達のために政府が大量発行し、激しいインフレーションを引き起こす原因となったものは何か？
- 問17 足尾銅山鉱毒事件で、鉱毒により汚染された栃木県や群馬県を流れる川を何という？
- 問18 岩倉使節団の副使として欧米を視察し、後に初代内閣総理大臣となった人物は誰？
- 問19 1871年に明治政府が欧米へ派遣した、岩倉具視らが特命全権大使を務めた使節団を何という？
- 問20 下関条約後の遼東半島返還を強く求めた国々の組み合わせを何という？